

## 仙台市 東北大学病院

東北大学病院では、バックアップが常に行われ万一の災害から診療データが守られています。災害に備えた診療情報のバックアップは、MMWIN事業の根幹といえます。



このバックアップデータは、日常診療においては患者さんの同意(加入)があれば、他の参加施設から参照いただけます。とくに、循環器内科、脳神経外科、眼科、腎高血圧内科、消化器内科、乳腺外科などで加入患者さんが日々増加しています。

6月15-19日の週には、大学病院全体で118名の加入患者さんがありました。

それぞれの科の担当の先生には、主に外来でほぼ全員の患者さんにMMWINパンフレットを渡していただき、別室のMMWINサポート職員のもとによっていただけるよう声をかけていただいております。ご協力に感謝申し上げます。

MMWINサポート職員は「急に具合が悪くなって近くの診療所に行った場合に、大学病院での診察の内容を知ってもらえると安心ですよ」といったわかりやすい説明を心がけています。

東北大学病院にかかりつけの患者さんは、多くの病院、診療所、薬局、介護施設などでおられると思います。是非、「MMWINに加入されていたらIDカードをご提示ください」とポスターや立て看板などでご案内ください。IDカードを提示していただければ、MMWIN端末で、ごく簡単なID紐付けをしていただければ、東北大学病院の診断名、担当医名、処方や血液検査などのデータを参照することができます。ID紐付けは、MMWINポータルで、MMWINのIDと、貴院のIDを入力するのみで簡単です。簡易マニュアルもすでに各施設にお配りしています。

また、現在、MMWIN職員が東北大学病院内で試験的に患者加入のサポートをしています。今後は期間限定で、他の参加施設でのサポートをさせていただけるよう計画中です。



発行：一般社団法人 みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会

〒980-0021 仙台市青葉区中央 3-10-19 仙台 KY ビル 7 階 (一時移転先) <http://mmwin.or.jp>  
サポートセンター TEL : 022-399-6880 サポートセンター E-mail : support@mmwin.or.jp  
事務局 TEL : 022-395-6312 FAX : 022-395-6313 E-mail : office@mmwin.or.jp

当協議会からのメールを受信できない場合がございますので、「@mmwin.or.jp」からのメールを受信できるように設定してください。『MMWIN』、『みんなのみやぎネット』は、一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。※本誌の収録内容の無断転載、複写、引用、改変等を禁じます。



データバックアップ患者数 /

**約200万人**  
となりました! ※6月末現在

バックアップデータ増加の意義

①MMWINの根幹である災害に備えた医療福祉情報バックアップは、我が国の標準化ストレージSS-MIX2を用い災害等があっても直ちに情報を復旧できるしくみです。この点で200万人分のデータが、災害に強い形で守られたといえます。

②バックアップデータは、患者さんや施設の理解を得て日常診療で参加施設間で共有することができます。

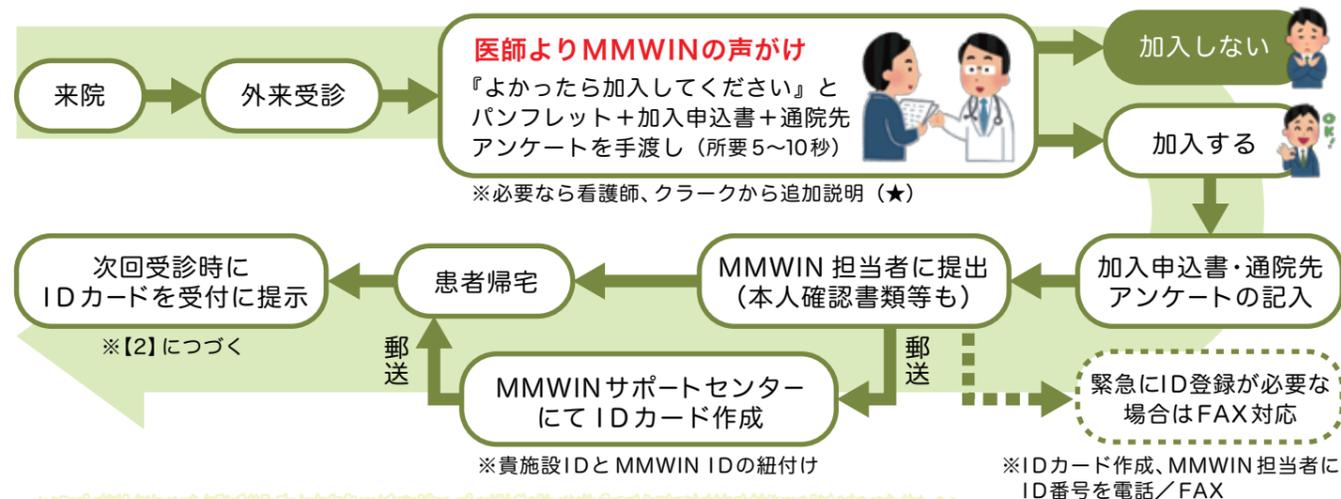
アレルギー・禁忌情報や内服薬、検査結果などを共有可能です。まだ情報共有可能な患者数は限られています。日常臨床での利活用を進めるため、患者さんの加入促進・加入患者のMMWIN IDカード提示の促進を是非よろしくお願い申し上げます。院内フロー構築については、MMWINがお手伝いさせていただきます。

バックアップデータ患者数の推移 (単位：人)			
施設区分	6/5	6/12	6/19
病院	1,386,026	1,386,884	1,387,768
診療所	74,010	74,629	75,214
調剤薬局	503,132	510,788	517,019
介護福祉施設	9,353	9,353	9,353
合計	1,972,521	1,981,654	1,989,354

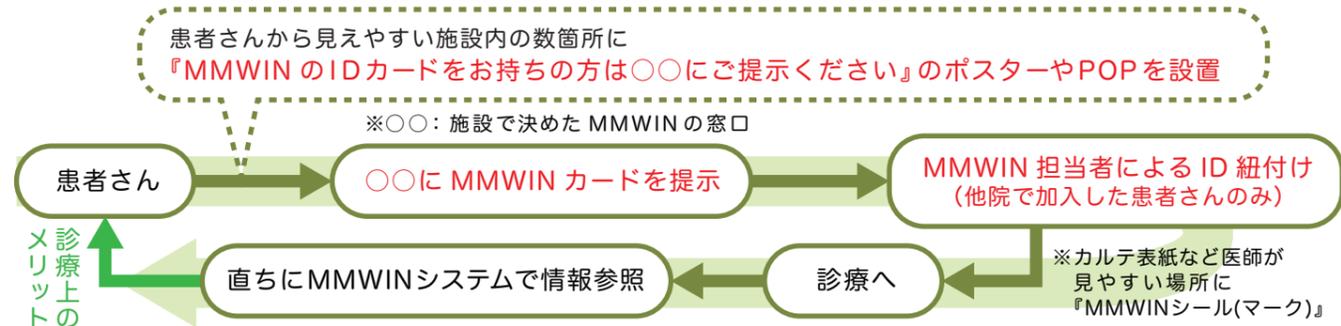
## バックアップデータを日々の診療で共有するための利活用手順

### 【1】患者さんにMMWIN加入を促す運用フロー (外来の例)

(★) 必要な資料やFAQ集はMMWINで準備します。可能な範囲で説明して頂き、それ以上はサポートに連絡するよう患者さんに伝えてください。



### 【2】加入済み患者さんにIDカード提示を促す運用フロー



スタンドPOPが新しくなりました

MMWINの共通IDカードをお持ちの患者さんに対して、提示を促すためのスタンドですが従来のスタンドはあまり目立たなかったためデザインを一新しました！

申し込み受付中！



新しいスタンドPOPをご希望の施設様は、同封の『ツール申込書』に必要事項をご記入の上、送付をお願い致します。

※スタンドPOPの正式名称は『共通IDカード提示啓発スタンド』です

高知県医療情報通信技術連絡協議会がご来訪されました

6月10日(水)高知県医療情報通信技術連絡(ICT)協議会の方が、MMWINの視察を行いました。 ※南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備え、診療情報保全システムを構築しています。

MMWIN通信をリニューアル

この度、内容・デザインを一新し、参加施設の状況やご意見を紹介し、顔の見える連携の一助にしたいと思い、リニューアル致しました。今後も定期的に発行し、より使いやすく充実した広報誌を目指してまいります。引き続き、新しくなったMMWIN通信をお役立ていただけますようお願い申し上げます。

MMWIN ホームページのご案内 (<http://www.mmwin.or.jp/>)

MMWINの事業概要のほか、これまでにいただいたご質問への回答(FAQ)や、利活用事例などを掲載しています。参加施設一覧は市区群別でのあいうえお順、地図上からの検索も可能です。是非ご利用ください。

随時ニュースリリースも行っております。今後もコンテンツの拡充などを計画しておりますので、お立ち寄り頂ければと思います。



MMWIN 検索

お知らせ

今後のユーザーズミーティングや関連行事等のお知らせです

7/28 社員総会 (場所: ホテル白萩)

7/6 こども病院様 院内説明会

各施設での利活用の体制構築・運用フロー作りをサポートいたします。巻末の連絡先までご一報ください。

参加施設の概略

圏域	事業年度	病院	診療所	保険薬局	介護事業者	その他	計
石巻/気仙沼圏	H24年度	10	33	17	25	11	96
仙台圏	H25年度	31	43	112	39	1	226
県南/県北圏	H26年度	26	45	82	41	0	194
合計		67	121	211	105	12	516

最近の紐付け(患者加入)状況

現在までの紐付け数(加入患者数)が最も多いのは、石巻赤十字病院 1,478名です(6月19日現在)。次いで気仙沼市立病院 826名。東北大学病院では累計で539名ですが、6月の第3週には152人が加入し今後も多くの患者さんが加入できる体制をとっています。

累計は、やもと内科クリニック 429名、藤野整形外科 314名、仙台医療センター 220名などになっており、他の施設でも紐付け患者が増えつつあります。MMWIN全体では、毎週100名以上のペースで増加し、6月19日現在、約4,800名となっておりますが、まだまだ十分ではありません。引き続き患者さんの加入促進をよろしくお願い申し上げます。

これらの患者さんはどの参加施設からでも、情報参照システム(時系列またはカレンダー表示)があり、データがバックアップされていれば、患者さんが通う他の施設のデータを参照することが可能です。そのため、是非、患者さんにMMWINのIDカードを提示してもらえよう、表紙部分でご紹介させて頂いた運用フローの実施をよろしくお願い申し上げます。

訪問記録

ユーザーズミーティングや施設訪問の記録です ※全ての施設ではなく、抜粋して掲載しています

6/16 鶴ヶ谷クリニック様 …職員登録を進めてほしいとの依頼を行い、職員のワイズマン機器の習得が進んでいないため、機器の習得と共に行いたいとのことでした。

6/2 永仁会病院様 ……説明会を行い、運用については、今後院内で周知検討頂けることになりました。

5/14 県南圏第1回ユーザーズMTG ……みやぎ県南中核病院様にて開催いたしました。参加者は17施設28名。『みやぎ県南中核病院のデータを早くアップしてもらえると助かる』といったご意見を頂きました。



5/1 真壁病院様 ……スマイルネット導入にあたって概要説明を行いました。